

第3学年1組 国語科書写学習指導案

令和3年7月5日(月)2校時
指導者 三谷 早苗

1. 単元名 「おれ」

2. 単元目標

- ・「折れ」の書き方を理解し、正しく書くことができる。(知識及び技能)
- ・「折れ」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- ・学習したことを生かして書いた文字を見直し、「折れ」の書き方に気を付けて、進んで書こうとする。(学びに向かう力、人間性等)

3. 単元計画(全4時間)

- 第1時 「折れ」の書き方の特徴を見付け、見付けた特徴を確認し、毛筆を使って、教材文字「日」を書く。
- 第2時 前時に毛筆で書いた「日」を確認し、課題を見付け、「書写のかぎ」を生かしながら「日」を書く。(本時)
- 第3時 単元のまとめ書きとして「日」を書き、前時のまとめ書きと比べて、気を付けた点や改善された点を話し合う。
- 第4時 「折れ」の原理・原則を生かして、ほかの文字を硬筆で書き、気を付けたことについて話し合い、自己評価・相互評価をする。

4. ICT活用の分類

ICT 機器	タブレット端末(一人一台)
アプリ	ロイロノート, 教科書動画コンテンツ
機能	写真の撮影, 拡大・縮小・比較・移動・削除など
活用場面	書字動作の理解・確認, まとめ書きの比較・共有, 話し合い

5. 本時における ICT 活用による学びの「しやすさ」とは

本単元では、「折れ」の書き方を理解し、正しく書くことができるようにすることをねらいとしている。まず、毛筆・硬筆ともに共通の「折れ」の書き方として、折れるところで一度止めて、方向を変えて書くことを確認する。その後、毛筆で書くときの運筆を理解し、さらに、第2学年でも学習した「折れ」の方向について考えたり、硬筆に広げたりする。

そこで、「折れ」を書くときの運筆を効果的に理解させるために、本時における ICT 活用による学びの「しやすさ」の1つ目として、動画を用いて視覚的に捉えさせる理解・確認の「しやすさ」を目指していく。始筆から送筆、終筆における一連の動作や穂先の通るところなどを、実際の書字場面を見ながら理解し、確認することができ、実際の自分の書字動作に生かされるようにしたい。

また、「しやすさ」の2つ目として、まとめ書きの比較・共有と話し合いの「しやすさ」を目指していく。課題を見付けたり、学びを振り返ったりまとめたりするとき、書写の言葉(「○画目」、「止め」、「折れ」、「始筆」、「びたっ」など)を用いて説明したり、自分や友達の課題や良さを話し合ったりする。そのとき、自分や友達のまとめ書きを教材の文字と比較し、拡大し細部まで見ることで、筆の向きや「折れ」の部分など、見付けた良さに焦点を当てることができ、話し合いも深まり、次時以降の単元のまとめ書きや硬筆にも生かされると考える。

6. 本時目標

動画を使って、穂先の向きなどの運筆を意識して確かめながら書くことを通して、「折れ」の書き方を理解し、正しく書くことができる。(知識及び技能)

7. 本時の展開

<p style="text-align: center;">学習活動</p> <p>○発問 ・予想される子供の反応</p>	<p style="text-align: center;">指導上の留意点と評価</p> <p>☆ICT活用について ◎指導上の留意点 評：評価</p>
<p>1. 前時に書いた「日」を振り返り、本時のめあてを確かめる。</p> <p>○自分の書いた「日」を振り返り、「書写のかぎ」を生かして書こう。</p>	<p>◎めあてを意識したり、友達と話し合ったりして、課題を見付けるようにする。</p>
<p>「おれ」の書き方に気をつけて、ととのえて書こう。</p>	
<p>2. 「書写のかぎ」を確認し、課題を見付け、毛筆で「日」を書く。</p> <p>○「日」を書くときに、大切なことを確かめ、自分の書いた文字と比べよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折れ」のところで一度止めるのに、止まっていないな。 ・「日」はまっすぐに折れている。 ・穂先の向きを変えずに書くのが難しいね。 <p>○課題に沿って、練習しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折れ」のところで一度止めよう。 ・折れた後の縦の部分をもっすぐ書こう。 ・筆の軸を回さないように書こう。 	<p>◎「折れ」の書き方を確認させ、教材の文字と自分の文字と比べて、課題を見付けさせる。その際、近くの友達とも話し合うようにし、課題を共有させる。</p> <p>◎横画や縦画の書き方、横画の間隔など、既習事項にも着目させるようにする。</p> <p>☆動画を視聴し、「折れ」の書き方や穂先の向きなどを、視覚的に理解する。</p>
<p>3. 前時のまとめ書きと本時のまとめ書きとを比べて、課題に沿って話し合い、共有する。</p> <p>○課題に気を付けて書けているか、前回書いた文字と比べよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折れ」のところで止めたよ。 ・縦のところでは、穂先が左側を通るように、向きに気を付けたよ。 	<p>◎書写の言葉を使って、友達と話し合いができるようにし、学びを共有させる。</p> <p>☆ロイロノートを使って、自分の書いた文字を撮影し、拡大したり、比較したりしながら、友達と共有し、話し合う。</p>
<p>4. 本時の学習を振り返り、次時の活動につなげる。</p> <p>○めあてを達成できたか振り返ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折れ」の向きに気を付けて書けたよ。 ・「折れ」の書き方が分かったよ。 ・横画と縦画で学んだことも生かして書けたよ。 	<p>◎次時は、単元のまとめ書きをしたり、ほかの文字に生かしたりすることを伝え、本時の学びを次の活動に生かせるよう、意欲をもたせる。</p>



